

# からだのはなし。

Vol. 12



## 「気圧と痛みの関係」

みなさんこんにちは。久々の身体のお話になります。

今回はそろそろ梅雨入りということで「気圧と痛みの関係」についてお話したいと思います。『天気悪いと膝が痛いよねー（；ー\_ー）』なんて話をよく聞きます。

これって理由があるんです。何故かご存知ですか？

空気には重さあります。そして人間の身体は常に空気に押されています。

これを気圧と言います。

例えば、ポテトチップスの袋を富士山の上に持って行ったらどうなると思いますか？

行ったことがある人なら分ると思いますが、袋がパンパンに膨らんでしまいます。

人間の身体もポテトチップスの袋と同じ密閉された袋のようなものです。そのため

“天気が悪い＝気圧が低い＝空気の重さが少ない” となり身体の中の

圧力が外より大きくなるので内側から膨らもうとする力が働きます。

なので膝が腫れたような感じになるので「痛い！！」のです。

でもよく考えてみると、子供の頃に天気に左右されて痛いと感じる

ことはなかったですから、痛いのは天気のせいだけではないのです。



なのでしっかり原因を把握して痛くない身体をキープしましょう！

院長 羽田野 龍文

